

受験申込に際しての注意事項〔銀ろう付〕

1. 受験資格は、15歳以上で、1ヶ月以上の実務経験が必要です。
2. 受験申込の際には、受験料金を添えて申込んで下さい。既納の受験料金の返却及び受験日の変更はできません。
3. 受験に当たっては、労働安全衛生法、労働安全衛生規則による「ガス溶接技能講習」を修了していること。
または、在学中の高等学校又は職業訓練機関で、これと同等の安全教育・技能講習を受講済みであること。
4. 試験の種類は次のとおりです。
 - (1) 新規受験 : 学科試験と実技試験の両方を受験していただきます。
 - (2) 新規受験 [学科免除] : ①過去に取得した銀ろう付の適格性証明書を提示した場合、②有効期限内の銀ろう付学科合格証明書を保持している場合、③学科免除が認められた場合、④既得資格以外の資格を希望する場合には、学科試験を省略して実技試験を受験することができます。
 - (3) 再評価受験 [更新受験] : 適格性証明書の有効期限の8ヶ月前から2ヶ月前までに、学科試験を省略して実技試験を受験していただきます。
なお、例え有効期限内であっても、上記受験期間内に受験しなかった場合は「(2) 新規受験 [学科免除]」として受験していただきます。
 - (4) 学科追試 : 実技試験に合格し、学科試験が不合格となった場合、45日以内に申し込みは1回に限り再度学科試験を受験することができます。
また、欠席したときは不合格と同じ扱いとなり、「(1) 新規受験」として受け直していただくことになります。
5. 身体的障害等による理由から、当日の受験に不安がある方は事前に連絡して下さい。
6. 試験に合格した後は認証手続き（認証料金の納付）を行って下さい。認証手続きを済まされた方には適格性証明書が発行されます。

受験申込書記入上の注意事項

1. この受験申込書は、原則として受験者本人が記入して下さい。やむをえず本人以外の方が記入する場合は、必ず内容等につき本人の確認をとって下さい。
2. この受験申込書は電算機処理に使用しますので、インク又はボールペンで正しく楷書で全ての欄に記入又は該当するものに○印をして下さい。但し、*印欄は記入しないで下さい。
3. 写真は、最近6ヶ月以内に撮影した「縦4.5cm×横3.5cm（パスポートサイズ用）」のものを貼付して下さい。目がはっきりしないメガネ及び色付きメガネは不可です。また、申込書に貼られた写真は、適格性証明書作成時の証明写真となるので、申込書右上段の枠に合わせてきちんと貼って下さい。（写真が規定のサイズでなかったり、正しく貼られていない申込書は受付することができません。）
4. 試験区分は、上記「受験申込に際しての注意事項の4項」をよく読んで、該当するものに○印をして下さい。
5. 既得資格、現有資格等は、該当するものを記入して下さい。また、申込書を提出する際に適格性証明書を提示して下さい。
6. 学科試験の言語は日本語で行います（日本語以外による試験問題はありませぬ）。
7. 受験者の氏名は、姓と名に分けて記入（フリガナも記入）し、必ず捺印して下さい。性別、生年月日、現住所（フリガナも記入）、郵便番号、電話番号も必ず記入して下さい。
(注) ご記入いただいた氏名、住所、電話番号等の個人情報、主に評価試験に関する通知、合格後の資格登録、証明書の送付、サーベイランスの通知及び再評価の通知のために利用します。その他の利用目的の詳細については当協会ホームページを参照下さい。
8. 勤務先は、名称・所属部課・所在地を記入（フリガナも記入）し、郵便番号、電話番号も必ず記入して下さい。
9. 受験種目は、受験する種目の番号に○印をして下さい。
10. 使用する銀ろう種類の欄は、使用する銀ろう種類の銘柄（メーカーの呼称）とJIS Z 3261に規定する種類（BAg-1等）を記入して下さい。
11. 業種区分は、受験者が主として従事する業種を次表の中から1つ選び、その番号に○印をして下さい。
なお、該当するものがない場合は、15を選び、業種を簡潔に記載して下さい。

コード	業 種 の 区 分	コード	業 種 の 区 分
01	船舶及び船舶関連構造物、海洋構造物等の製造、修理等の業種	09	鉄鋼、非鉄金属等の製造の業種
02	ボイラ、圧力容器、タンク、配管（配管工事含）等の製造、修理等の業種	10	同上の流通、加工（切断、部品加工等）等の業種
03	化学、石油精製プラント、その他プラント・装置等の製造、修理の業種	11	溶接材料、溶接機器及び関連機器の製造等の業種
04	電力、ガス、その他重機器・構造物等の製造、修理等の業種	12	エンジニアリング、コンサルタント等の業種
05	土木・建設機械、輸送機器（車輛、自動車等）等の製造、修理等の業種	13	試験、検査（非破壊検査を含む）、計測等の業種
06	橋梁、土木、鉄道橋、鉄塔等の製造、修理の業種	14	教育・訓練機関、研究機関、団体等
07	建築鉄骨及び関連機器、設備等の製造、修理の業種	15	その他（簡潔に記載して下さい）
08	建設業（ゼネコン等）、設計事務所、その他建設関連の業種		

13. 通知先は、受験票、合否通知、サーベイランス（継続）お知らせ等の送付先です。自宅または勤務先のいずれかに○印をして下さい。
14. 実務経歴証明欄は、溶接作業に従事した期間及び合計の経過年数（職業訓練機関等での教育期間を含む）を記入し、勤務先の所属長または責任者等の証明をもらって下さい。なお、自営の方については、ご自分で証明していただいてもかまいません。

* 申込書の作成が終わったら、記入もれがないか、印鑑の捺印忘れがないか、写真のサイズ、貼り方に不備がないか、もう一度確認して下さい。申込書の作成に不備があると受付できません。また、合格後に不備や虚偽が発覚した場合には、認証を取り消します。